

元気アップ通信

2015年12月18日 第53号

1・2年生対象「朝の読み聞かせ」

十三中学校では毎月第2木曜日（学校行事により変更あり）に「朝の読み聞かせ」をおこなっています。『中学生にもなると読み聞かせは必要ないのでは？』と感じる方もいらっしゃるかも知れませんが読んで頂く作品は読み手の方によって様々です。絵本だけでなく、小説、詩集、古典、新聞記事、日本各地の民話や大阪の昔話を“姿語り”して下さるメンバーもいらっしゃいます。朝の読み聞かせの時間から少しでも物語の世界や社会に興味を持ってもらい、図書室に足を運んでももらえれば嬉しいです。



写真左から

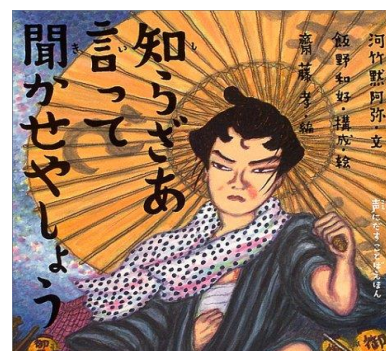
後列：上垣さん・宮島さん・小野さん・片岡さん・奥野さん
垣井さん・辻川さん

前列：地域C池上・下司さん・一瀬さん・平出さん

裏面に
つづきます

12月10日 読み聞かせリスト

1-1	ぐりとぐらのおきゃくさま
1-2	大人の眼と子どもの眼
1-3	うばすて山
1-4	100万回生きたねこ
1-5	戦後引き揚げの記録
2-1	ジェットストリーム
2-2	わたししんじてるの
2-3	大阪の童話 茨木童子-外伝
2-4	むらの英雄
2-5	知らざあ言ってきかせやしよう



「2015年7月15日第43号」の元気アップ通信に引き続き、ボランティアさんに「読み聞かせ」についてメッセージをお願いしました。ご紹介します♪



「姿語り」

☆語り部の方がご自身の個性を発揮しながら、いろいろなジャンルの話を、思いを込めて語って下さいませ☆

しとみ かんげつ

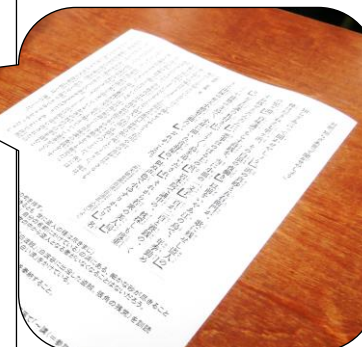
部 関月 浮世絵師

江戸時代絵師として初めて任命された人です。立派な業績を残した人のお墓が淀川区の私達の地元にあることを伝えたくて。

河野香代子さん



いつも緊張して読んでいます。子ども達の成長した姿がみられて楽しいです。 下司太三さん



下司さんがコピーして来てくださった資料を見ながら、みんなで、節（ふし）をつけて読みました♪



中学生の皆さんに、本を通して
いろいろな気持ちや考えを持っていただきたいと思います。でも、あえて内容は難しいものでなく、シンプルで分かりやすいものを選んでいきます。朝の時間、一緒に楽しみたいと思いながら読んでいます。どうぞ、よろしくお願いします。

宮野麻湖さん



生徒の皆さんは静かに聞いてくれました。今日は『うばすて山』を読みましたが少子高齢化について話しました。高齢者対策は昔からあるので、身近に知ってほしいと思いました。私の子ども達も祖母が好きなので子ども達が祖母・祖父への思いを抱いて成長して欲しいです。

宮島正さん



私は、自分が好きな本を皆さんにも紹介したいなあと思い読み聞かせに参加させていただきました。小5～高3まで、古典がとても好きで、今、読み返しても大変おもしろく胸に残ります。授業での古典はむずかしいですが、マンガや小説で読むととても奥が深いです。おすすめはやはり「源氏物語」です。

山室小百合さん



12月2日 土づくり



干した古い土に肥料や水はけをよくする土を混ぜて新しい土に生まれ変わらせます。この際、虫や根は取り除きます。

10月31日の花の苗植えの際に出来なかった土作りを12月2日におこないました。夏の花は水をたくさん必要とするためか、根をシッカリ張るので再利用できる土も少ないですが、第一弾は65袋の土が出来ました。今、冬近くまで楽しませてくれた土を温室の中で干しています。この土も乾いたら、新しい土に生まれ変わらせる予定です。

今回、土づくりのために
〇入江 貴美子 様
に貴重なお時間を頂きました。
ご協力有難うございました。